紫雲

2023年 1月
第31号
発行：社会福祉法人 紫雲会
住所：大分県豊後大野市三重町本城2050番地
TEL：0974-24-0011
FAX：0974-24-0055
ホームページ
https://www.siunkai.com

迎春

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年のサッカーワールドカップカタール大会では、日本代表が過去に優勝経験のある強豪のドイツとスペインを破り、1次リーグを首位通過し、日本中が歓喜と希望に包まれました。残念ながらベスト8にはなりませんでしたが、若者たちの精神的な強さと諦めない姿勢は多くの人の心を打ち、久しぶりにスカッとした元気をもらいました。

一方、ロシアのウクライナ侵攻は長期戦の様相を呈しています。世界中に暗い影を落としています。平和を祈るばかりです。

また、コロナ禍は3年目を経過し、長い間面会の制約等大変不自由な思いをされています。一時期、全国及び県下でコロナ患者の減少の時があり、制約を緩めることを検討しましたが、残念ながら昨今は第8波により、従来以上に地方にも広がりをみせていること、またワクチンを重ねて接種していても罹患すること（ただし症状は軽いといわれている。）から引き続き制約を余儀なくせざるを得ません。細心の注意をもって従来同様ご協力をよろしくお願いします。

紫雲会では設立五十年余を経過し基本理念の誠実、信頼、貢献のもと研修、研鑽を積み重ねてまいりました。引き続きサービスの質の向上を目指し、利用者様の声なき声をくみ取り、「おもいやり」、「お互いの幸せ」を深めることが究極の目標です。

福祉を取り巻く状況は刻刻と変化しています。新しい福祉機器の導入、人材の確保、デジタル化、災害時の安全対策と地域支援等着実に取り組んでいかなければなりません。

本年も利用者様、職員共々笑顔で過ごし、良い年となりますよう願っています。変わらずよろしくお願い申し上げます。

理事長　渡邊　円世

新年明けましておめでとうございます

理事長　渡邊　円世
理事　三浦　孝光
理事　平井　庸夫
理事　三浦　光子
理事　安達　直
理事　羽田　正司
監事　佐藤喜代明
監事　神田　武
評議員　波津久博樹
評議員　黒田　栄一
評議員　首藤　正史
評議員　古畑　玲子
評議員　赤嶺　信武
評議員　大津留　寛
評議員　鎌倉真由美

目次

・第17回大分県地域福祉推進大会表彰、秋の叙勲 … 1
・利用者作品紹介 … 1
・特別養護老人ホーム 紫雲荘 … 2
・ホームヘルプセンター 紫雲 … 2
・紫雲荘デイサービスセンター … 2
・盲養護老人ホーム 三国寮 … 3
・障がい者支援施設 本城苑 … 3
・放課後等デイサービス ぽっけ … 4
・本城苑作業所 Beハウス … 4
・グループホーム コスモス … 4
・サポートセンター サライ … 5
・障がい者就業・生活支援センターつばさ … 5
・介護保険サービスセンター 紫雲 … 5
・紫雲会総合防火避難訓練／編集後記 … 5

社会福祉法人
紫雲会
ホームページはこちら

理念

紫雲会は、「誠実」「信頼」「貢献」を基本とし
地域の皆さまに親しまれる法人を目指します。

紫雲会は、地域における福祉の充実に貢献するため
健全で活力のある経営を目指します。

紫雲会は、福祉サービスの担い手としての責任を自覚し
地域のニーズと誠実に向き合い
人々の安心と社会の発展に寄与します。

おめでとうございます

第17回 大分県地域福祉推進大会

令和4年10月14日、別府市のビーコンプラザで第17回大分県地域福祉推進大会が開催されました。

大会では永年にわたり地域や福祉施設で福祉の向上に貢献された方々が表彰され、紫雲会関係では次の方々が栄えある表彰を授与されました。

●知事表彰　廣瀬政明氏、佐藤直美氏、新生ちえみ氏、秋庭さとみ氏

●大分県社会福祉協議会会長感謝状

【ボランティア関係】古庄節子様、玉田照光様、上田 孝様、川野直美様
三重ライオンズクラブＦＷＴ委員会様

【施設役員】渡邊円世氏、佐藤喜代明氏、神田武氏

●大分県社会福祉協議会会長表彰

【施設役員】三浦孝光氏　【施設職員】小高みどり氏

秋の叙勲 瑞宝単光章

芦刈 宏幸 氏

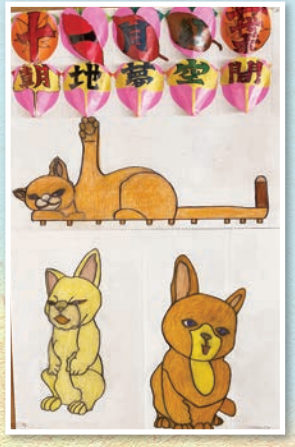
昭和63年に社会福祉法人紫雲会に入職し、高齢者施設や障害者施設で活躍してきた芦刈宏幸さんが、令和４年秋の叙勲において、瑞宝単光章を授与されました。

障害者支援施設本城苑の作業指導員、特別養護老人ホーム紫雲荘の主任生活相談員やフロアー長を歴任し、デイサービスセンター所長で定年を迎えた芦刈さん、現在は継続雇用で紫雲荘の生活相談員として、事故防止や防災活動の中心を担いながら、後進の育成に励んでいます。

おめでとうございました。

利用者作品紹介

本城苑



小野 治代さんの作品です

紫雲荘

ショートステイ利用者合同作品

三国寮

早咲きの　花に満たされ　春隣り
村山千鶴子

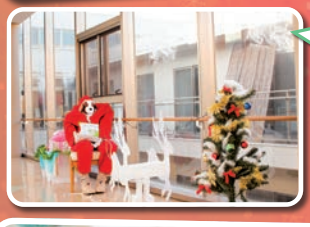
正月や　童遊びの　花が咲く
舛永　薫

初春や　琴の音さやかな　三国寮
赤嶺多賀子

特別養護老人ホーム 紫雲荘

紫雲荘ショートステイサービス（短期入所）

施設内では、季節や行事の掲示物を作成・掲示し、「毎回、楽しみ。」「きれいやな。」と
ご利用者様に楽しんでいただいております。ほんの一部ですが、12月の掲示物をご紹介します。



ライトアップし、とても綺麗です。

紫雲荘デイサービスセンター

健康チェック・入浴・レクリエーション・軽体操・脳トレーニング・昼食・電気マッサージ機などを行っています。

只今、「体験利用」を実施中です。
お気軽にお越しください！！

ホームヘルプセンター 紫雲

Sさんは、週に一度ヘルパーを利用し、一緒に料理をしています。自分でメニューを決め、材料を準備し、ヘルパーが来るのを待ってくれています。

「以前は、近所の人との行き来があったが、最近はお互い歳をとり、行き来が難しくなったり、施設に入ってしまって会えなくなったりで寂しい」と話されています。

今はヘルパーとおしゃべりしながら楽しく一緒に調理しています。

私達ヘルパーは、住み慣れた自宅で暮らしたいという思いに寄り添い、その生活を全力で応援します。

メニューは味噌汁・白菜と鳥団子の煮込みです

盲養護老人ホーム 三国寮

真っ赤だな

11月17日、白山渓谷に紅葉ドライブに行ってきました。周辺を散策して、赤く色づいた紅葉や満開の山茶花の前で記念撮影。山芋のつるからむかごを見つけ、「油で炒ったり、ご飯と炊くと美味しいんよね。」と盛り上がっていました。黒糖饅頭とお茶で休憩を取り、道の駅きよかわへ。お饅頭や柿、焼き芋などお土産をたくさん買い笑顔で帰寮しました。

プレゼント

三国寮では、誕生月にお祝いケーキを贈っています。「たまには豪華なケーキが食べたい」と入居者の方から声があがり、3年前から始めました。イチゴのショートケーキが一番人気です。

グルメの日

とある秋の日、施設西側の庭でバーベキューをしました。食材はサーロインステーキ、ロースにカルビ、ホタテにイカにエビ、ウインナーに野菜など盛り沢山。外にも席を準備して好みの飲み物で乾杯。手作りサンドイッチや、寮長特製焼きそばもあり、お腹いっぱい食べてもらいました。中には、朝ご飯を軽めに取り、昼に備えている食いしん坊もいましたよ。

障がい者支援施設 本城苑

ミニ運動会

スポーツの日に、中庭でミニ運動会を開催しました。今年は恒例のおへまさんに加え、ティラノサウルスも応援に駆けつけ、利用者さんは玉入れにパン食い、職員は長縄跳びに汗を流しました。

運動後の豚汁は格別でした!!

道の駅外出

11月8日・24日に、緒方の道の駅へ出かけました。久々の外出は天気もよく、利用者さんはうれしそうでした。昼食は『滝の籠盛』を食べ、おなか一杯!

滝のマイナスイオンで気分もリフレッシュできました♪

佐賀関外出

3日間にわけて、関あじ関さば館『白木庵』へ出かけました。店内は貸切で、旬な魚の刺身やフライなど美味しく頂きました。海が見える店内はとてもお洒落で、ゆっくりとした時間が過ごせました。

敬老のお祝い

本城苑では、75歳以上の利用者さんを対象に、今年は9名の方をお祝いしました。

ホールに全員が集まる事はできませんでしたが、苑長から配られた記念品に涙する利用者さんもいらっしゃり、家族会から頂いたケーキも大好評でした。最高齢は93歳。ますますお元気で過ごしていただきたいです。

放課後等デイサービス ぽっけ

今年も「ぽっけ」をよろしくお願いいたします!!

昨年は、利用児童も増え、毎日賑やかに過ごすことが出来ました♪初めての親子交流会を行うなど、沢山の思い出を作ることができました。

本城苑作業所 Beハウス

ももえだこども園より『勤労感謝の日』訪問でお花とカレンダーをいただきました。

どんぐり幼稚園の子供たちと芋ほりを行いました。皆さん笑顔で楽しまれる姿に、利用者さんも職員も、心が癒されました♡

本年もどうぞよろしくお願いいたします

グループホーム コスモス

昨年の11月、利用者8名、職員9名にて、竹田市長湯「かじか庵」へ食事に出掛けました。男性はウナギ、女性はチキン南蛮を食べ、久々の外出に、皆さん笑顔がこぼれていました。途中、まんじゅうハウスに立ち寄り、買い物を楽しみました。皆さんが健康で、楽しく過ごせる様、本城苑と協力し、世話人一同、頑張りたいと思います。

サポートセンターサライ

新メンバーでリフレッシュ!!

サ　～さっと対応相談員
ラ　～楽土、楽観　伴走支援
イ　～一緒に進んでいきましょう

昨年12月に職員の異動がありました。まだまだ、コロナの様子も落ち着かない状況ではありますが、本年も1人1人の利用者様に寄り添い、職員一丸となり、業務に努めて参ります。

電話　0974-22-1041

豊肥地区障がい者就業・生活支援センター つばさ

（雇用安定等事業）（生活支援等事業）（雇用アドバイザー配置事業）

昨今、ウクライナ戦争等の影響もあり物価高騰が続いています。仕事や生活に支障が出ている方も多いかと思われます。障がいを持たれている方達の生活への影響等、更に考えなければなりません。情勢は厳しくなりますが、令和4年度より新しいメンバーが加わりました。私達もこれまで以上に支援に力を入れていきたいと思います。

電話　0974-22-0313

介護保険 サービスセンター紫雲

介護保険サービスを利用する時には、要介護認定とケアプランが必要です。当センターでは、3人の介護支援専門員がご本人やご家族の意向を伺いながら、自立した生活が送れるようにサービスを提案・検討していきます。認定を受けるか悩んでいる方、どのようなサービスがあるのかわからない等何でもご相談ください。

電話　0974-24-0001

紫雲会総合防火避難訓練

各施設では、毎月防火避難訓練を実施しています。また年に一度、紫雲荘・本城苑では消防署立会いのもと総合防火避難訓練を実施しています。

前年の訓練の際に消防署からご指導頂いた平行移動を取り入れて避難誘導を行いました。消防署より「火事は一酸化炭素中毒（煙）が一番怖くて、血中濃度の50％で意識消失しますので、いかに早く職員が安全に避難誘導できるか、煙を吸い込まないようにするためには、どうしたらよいか、同じところを何度も通過せず、確認した部屋がわかるような方法を日ごろから話し合ってほしい」と講評を頂きました。今後も訓練を重ね火災を起こさないように努めてまいります。

（令和4年11月22日実施）

編集後記

コロナ禍と言われ始め3年が経ち、未だに面会制限が続く施設や病院。介護や治療を受ける身こそ家族との交流が何よりも励みになるのに叶わない現状に憤りと虚しさを感じます。ご家族も会えず心配な気持ちで一杯だと思います。どうか早く手を取り合う交流ができますように。